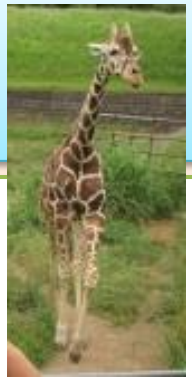
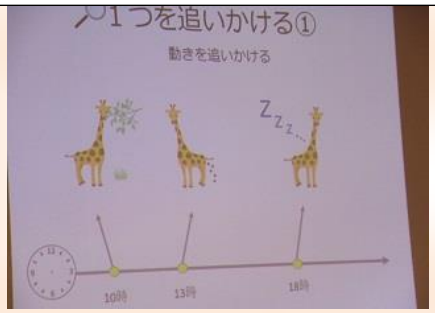
千葉市未来の科学者育成プログラムジュニア
動物園の楽しみ方パワーアップ講座



日時　令和４年６月１２日（日）１３：３０～１６：００
場所　千葉市動物公園
講師　ZOO アドバイザー中山侑先生
受講対象学年　小学校３年生および４年生　　**参加した受講生**　１０名

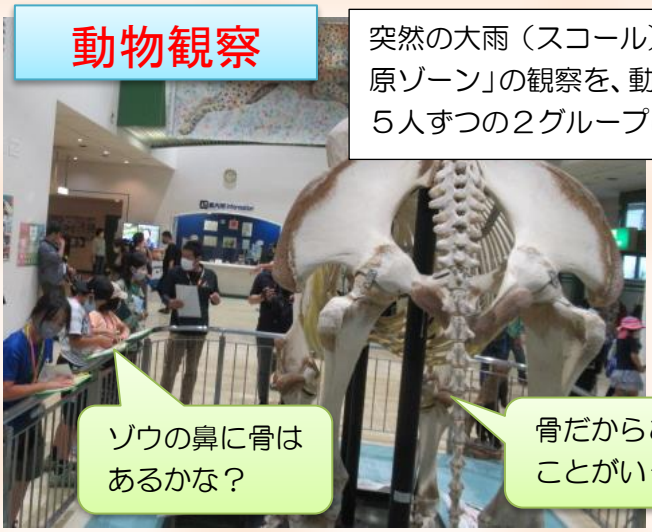
動物を観察するポイント

最初に中山先生から、科学者・研究者になる心構えを教えてもらいました。次に動物を観察するときのポイントを学びました。「一つの動物をずっと追いかける」「あるパーツに注目して他の動物と比べる」などいろいろな方法がありました。



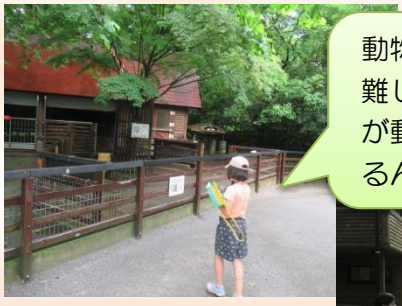
動物観察

突然の大雨（スコール）のため、前半に予定していた「平原ゾーン」の観察を、動物科学館内の見学に変更しました。５人ずつの２グループに分かれての観察を行いました。

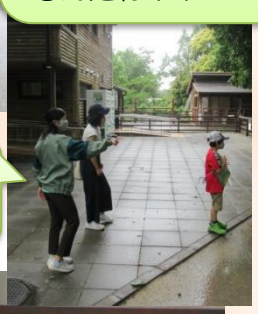


バードホールではスコールを再現した雨の場面に出合いました。ナマケモノが雨を避けて一生懸命移動している姿を観察しました。

後半は雨が上がり、「子ども動物園」の観察を行いました。動物のからだの特徴を観察しながら、ワークシートの動物たちを探し回りました。



動物たちが、小屋に避難してる。飼育員さんが動物を大事にしているんだね！！



あそこにカピバラが隠れているよ。

動物科学館へ戻って、ワークシートの確認です。いろいろなことに気づくことができました。

どんなことに気が付いたかな？

◆参加した児童の感想

- 今日、いろいろなことがわかったのでまた来てみたいです。
- グループのみんなで、回って、新しいことが発見できたので、よかったです。（突然の雨で）ゾウのかんさつはできなかったけど、楽しかったです。
- はじめて知った種るいの動物もいたし、よく見てわかったこともあった。
- この講座（こうざ）で科学者になろうかなと思いました。
- いろいろな動物がいるのがわかった。
- 水がでてナマケモノが動くのは、見たことがないのでいろいろなことを知った。
- いろいろなことがわかって楽しかったです！
- いろいろなことがわかって楽しかったです。ナマケモノをもっともっと見たいです。
- ゾウの鼻（はな）には骨（ほね）がないのをはじめてしりました。かんむりバトがとても大きかった。